

授業科目名		保育の心理学		科目コード	KOIC 0044
学科・コース名		こども未来科		履修区分	必修
授業形態	講義	開講学年	2年次	学期	前期
担当教員	越谷美貴恵	実務経験	有	単位数	2 単位
授業の目的・目標		・子どもの心身の発達について理解する ・生涯発達の観点から、乳幼児、学童期、青年期、成人期、老年期における身体的・心理的・社会的特徴および発達課題について理解する。 ・保育における初期体験の重要性と援助について理解する。			
授業の概要		・近年、未熟な親による子どもへの虐待のニュースが相次ぎ、精神的健康上、さまざまな問題を抱えている子どもたちが増えている現状にあることを、事例などを提示し具体的にイメージできるような講義を提供する。 ・乳幼児、児童、学生も含めた青年期から老年期にいたるまでの生涯発達観点から、発達・成長の過程や初期体験の重要性について理解を深められるよう、臨床現場での具体的な課題も共有しながら講義を進める。			
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1	発達心理学とはどのような学問か学ぶ 保護者の疑問、質問から発達心理学の意味を考える			1年次に履修している教育心理学や幼児の心理学について復習しておく	180分
2	心理学と発達心理学：発達心理学とはどのような学問かについて学ぶ 保護者の疑問、質問から発達心理学の意味を考える			発達心理学に関しての予習・復習	120分
3～4	発達の意味：発達とは何かについて理解する エリクソンの発達段階を主として理解する			他の教科で習得したエリクソンの発達段階についての復習	240分
5～6	乳幼児期の運動の発達、精神発達、情緒・社会性の発達について考える			他の教科で習得した幼児期の発達についての復習	240分
7～8	環境と発達：発達における「遺伝」と「環境」について考える			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	240分
9～10	知的発達：ピアジェの発達理論をもとに、幼児期の思考の特徴である自己中心性について理解する			1年次に学習したピアジェの発達理論についての復習	240分
11～12	感情の発達：愛着の形成と、愛着が子どもの発達に及ぼす影響について理解する			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	240分
13～14	自我の発達：主に自我の芽生え（第一反抗期）について学習する			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	240分
15～16	人格（パーソナリティ）の発達：幼児期の人格形成の発達について学習する			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	240分
17～18	社会性の発達：乳幼児期の社会性の発達について、とくに遊びの発達とその重要性について理解する			他の教科で習得した「乳幼児期の遊びの重要性」についての復習	240分
19～20	学童期の発達：乳児期から学童期の発達について理解する			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	240分
21～22	児童・青年期の発達：児童期から青年期の発達について概観する			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	240分
23～24	成人期の発達とライフサイクル			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	240分
25	成人期の発達とライフサイクル ～ライフサイクルにおける成人期の発達について学ぶ			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	120分
26	高齢者の心理特性 ～老年期の発達課題であるサクセスフルエイジングについて学ぶ			教科書関連ページ・参考文献の予習・復習	120分
27～28	発達障害について理解する			発達障害に関しての予習・復習	240分
29～30	まとめ			全授業の整理とまとめを行う	300分
評価方法		小テスト、授業態度、提出物：40％ 試験：60％			
教科書参考書		保育に生かす教育心理学 著者伊藤健次編 <（株）みらい>			